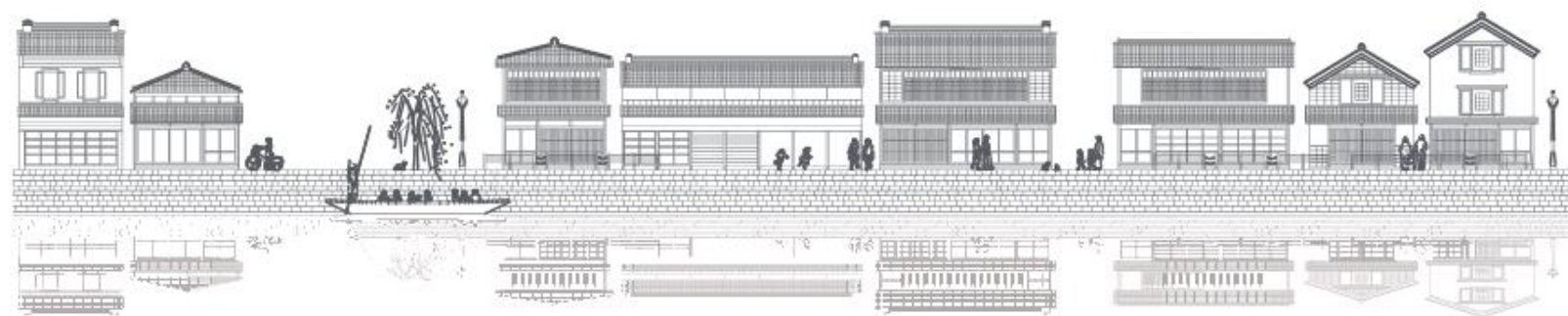


金融仲介機能の発揮に向けた取り組み

～地域密着型金融への取り組み状況～

(2025年3月期)



このまちと生きていく



佐原信用金庫

佐原信用金庫は、金融サービスを通じて地域経済の活性化に貢献すべく、積極的に地域密着型金融の推進に取り組んでおります。

こうしたなか、2016年9月に、金融庁は、お客様の課題解決へ向けた取り組みなど、金融仲介機能の発揮状況を評価する指標として、「金融仲介機能のベンチマーク」を策定・公表しました。

当金庫は、金融仲介機能のベンチマークを活用し、地域密着型金融の推進状況を検証しながら、取り組みをさらに強化し、地域の皆様に「選ばれる信用金庫」を目指して努力してまいります。

■ お客様本位のサービスを徹底し、経営基盤の強化を図っています。

① 事業資金をご利用いただいている中小企業先数・融資残高

	2023年3月	2024年3月	2025年3月
融資先数	2,186先	2,148先	2,116先
融資残高	52,937百万円	52,637百万円	52,251百万円

コロナ対策融資の返済が進んだことで、事業資金のお取引先数及び残高は減少しました。原材料高やコスト高等の影響によるお客様の資金ニーズに適切にお応えしてまいります。

② 事業資金を新規にお取引いただいた先数・融資金額

	2022年度	2023年度	2024年度
新規取引先数	190先	164先	137先
融資金額	2,906百万円	1,744百万円	1,669百万円

地域の事業所数の減少も影響して新規お取引先数は減少しましたが、引き続き新規開拓・創業支援・新事業支援に取り組んでまいります。

③ 当金庫をメインバンクとしてお取引いただいている法人企業のうち経営指標が改善した先

	2023年3月	2024年3月	2025年3月
メイン取引先	616先	581先	596先
うち経営指標(※)が改善した先数	467先	482先	473先
(割合)	(75.81%)	(82.96%)	(79.36%)

新型コロナウイルス感染症の影響が和らいだ一方で、原材料高やコスト高等の影響を受けているお取引先が増えており、引き続き、お取引先の経営課題の解決、地域経済の活性化に向けて取り組んでまいります。

※売上利益、営業利益率、就業者数のいずれかが改善した先

■ 地域の基幹産業である農業に対して金融・非金融面からの支援に取り組んでいます。

④ 農業向け融資先数・融資残高

	2023年3月	2024年3月	2025年3月
融資先数	247先	250先	243先
融資残高	4,780百万円	5,171百万円	5,406百万円

香取市およびその周辺地域の主要産業である農業に対して、外部機関とも連携して積極的な金融支援に取り組んでいます。その結果、貸出金に占める農業融資割合は9期連続して全国の信用金庫で第1位となっています。

※連携先：日本政策金融公庫、千葉県農業協会、茨城県農業信用基金協会など

日本政策金融公庫と連携した農業者支援



日本政策金融公庫と連携し、幅広い農業者支援に取り組んでいます。写真は、日本政策金融公庫の担当者とともに米生産者を訪問し、稲の生育状況や米価の見通しについて情報交換している様子。

世田谷ボロ市への参加（2025年1月15～16日）



香取市農産品のブランドアップを目的に世田谷ボロ市に香取市、(株)NIPPONIA SAWARAと連携して出店しました。当日は香取市産の精米とマッシュルームを販売し香取市農産品のPRに貢献しました。

■お取引先企業がライフステージごとに発生する課題に対して、外部機関とも連携しながら、解決をサポート致します。

創業期

成長・安定期

経営支援・再生期

円滑な資金供給

- 事業性評価に基づく融資
- 担保・保証に過度に依存しない融資



課題解決

- 創業セミナー、事業承継セミナー等各種セミナーの開催
- 各種補助金、公的支援制度の紹介・申請支援
- 商談会の開催等販路拡大支援、全国の信用金庫ネットワークを活用したビジネスマッチング
- DX化や省エネ等に係るGX化支援
- 副業人材マッチング等の人材活用支援
- 外部機関と連携した経営支援 など

■お客様のライフステージに応じた金融サービスの提供、各種サポートを行っています。

⑤ 創業、新事業に係る融資先数・融資金額

	2022年度	2023年度	2024年度
実行先数	35先	51先	45先
実行金額	829百万円	693百万円	507百万円

左記の金融支援のほか、創業、新事業を検討されているお客様向け各種支援を実施しております。

- 香取市、佐原商工会議所、香取市商工会、日本政策金融公庫他と連携した創業セミナーや創業スクール「香取創業塾」の共催
- ビジネスアイデアのブラッシュアップと実践支援を行う「佐原のあしたPROJECT」を(株)エヌアイディと共催
- 経済産業省関東経済産業局と連携した「事業者向け補助金セミナー」の開催 など

⑥ 事業承継支援件数

	2022年度	2023年度	2024年度
相談件数	52件	54件	44件
支援着手件数	27件	20件	29件

事業承継を検討されているお客様に対して、千葉県事業承継・引継ぎ支援センターや(独)中小企業基盤整備機構、(公財)千葉県産業振興センター他の外部機関と連携して、個別相談を実施しながら、円滑な事業承継のお手伝いをさせて頂いております。

■ 金庫内情報、信用金庫業界のネットワークを活かし、お客様の販路拡大を応援します。

⑦ 販路開拓支援を行った件数

	2022年度	2023年度	2024年度
販路開拓支援件数	125件	129件	160件

当金庫の支店間や信用金庫業界のネットワークを活かして、お客様の「売りたい」「買いたい」情報を繋ぐ商談会やビジネスマッチングフェアを開催。お客様の販路拡大、売上増加の支援に取り組んでいます。

しんきん食の商談会inCHIBAの開催
(2024年10月8日)



千葉県にある様々な物産・名産品とバイヤーの出会いの場を創出。千葉県内信金（千葉・東京ベイ・銚子・佐原・館山）で商談会を共催しました。

ファーマーズマーケットの後援・支援
(2024年10月26～27日)



香取市近郊の農業生産者の販路支援や農業生産品の市外、県外へのPRを目的に、「ファーマーズマーケット」をかけわ(株)と(株)NIPPONIA SAWARAと共催しました。

香取の杜地域産品商談会の開催
(2025年2月6日)



香取市近郊の農業生産者とバイヤーのビジネスマッチング機会を創出する「香取の杜地域産品商談会」を主催しました。140件の商談のうち、20件が成約となりました。

■担保・保証に過度に依存することなく、事業を適切に評価した融資に取り組んでいます。

⑧ 無担保融資のある先数及び無担保融資額の割合

	2023年3月	2024年3月	2025年3月
無担保融資のある先数	568先	572先	541先
事業資金先数	2,186先	2,148先	2,116先
割合	25.98%	26.63%	25.57%
無担保融資額	13,587百万円	14,556百万円	14,828百万円
事業資金残高	52,937百万円	52,637百万円	52,251百万円
割合	25.67%	27.65%	28.38%

お取引先との丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況等を把握し、「経営者保証に係るガイドライン」の趣旨や内容を踏まえて経営者保証の必要性を十分に検討するなど、適切な対応に努めています。

2024年度は、前年度に比べ、無担保融資金額は272百万円増加しました。

⑨ 経営者保証に依存しない新規融資の割合

	2022年度	2023年度	2024年度
経営者保証に関するガイドラインに基づき無保証で融資した件数の割合	30.35%	43.47%	52.44%

担保・保証に過度に依存することなくお取引先の成長可能性や事業内容を適切に把握した融資に取り組んでいます。

2024年度に無保証で融資した件数の割合は、前年度比8.97ポイント増加しました。

■お取引先の経営改善に向けた取り組みを支援しています。

⑩ 経営支援先及び条件変更管理先

	2023年3月	2024年3月	2025年3月
経営支援先及び条件変更管理先数	105先	110先	122先

お取引先企業ごとに経営改善支援の必要性を分析したうえで「経営支援先」を選定し、財務内容や収益性の改善に向けた取り組みを支援しています。必要に応じて、外部機関とも連携します。

■お客様の創業・新事業に対して金融、非金融の面から伴走支援しております。

新事業支援の取組み



コロナ禍で営業制限を受けた飲食事業者の新事業（パン製造販売業）を支援させて頂きました。店舗の改装費や設備購入に係る金融支援に加えて、補助金申請のお手伝いなど、非金融の面からも支援させて頂きました。

創業支援事例コンテストでの受賞



当金庫は、関東信用金庫協会主催の創業支援事例コンテストにおいて、香取市佐原でクラフトビールの醸造とチーズを製造する「かけわ株式会社（伊能忠次郎商店）」への支援事例を発表し、最優秀賞を受賞しました。日々、事業者支援のスキル向上に努めております。

■地域の基幹産業である農業の活性化に向け、様々な取り組みを実施しております。

農業経営体育成セミナーへの講師派遣



千葉県香取農業事務所が主催する「農業経営体育成セミナー」に当金庫職員を講師として派遣し、香取地区で新規・親元就農する農業経営体に対して、販路拡大に必要な知識と情報を提供させて頂きました。

米関連事業者向けセミナーの開催



農業経営体のDX化推進の一環として、米農家や米卸事業者に対して、スマホアプリを活用して、新たな販売先や仕入先を獲得する「米関連事業者向け仕入販路拡大セミナー」を開催しました。当日は33社39名が参加、米関連事業者のDX化にお役立て頂きました。

■ 地域の皆様と一緒に地域社会の発展に取り組んでいます。

成田国際空港機能拡張に係る情報交換会 (2024年10月10日)



2029年3月までにB滑走路の延伸、C滑走路の新設、ワンターミナル化が予定されている成田国際空港の機能拡張についての情報や課題を、成田市、成田空港(株)と共有し、課題解決に向けた意見交換を行いました。

JICA視察団の受け入れ (2024年6月18日)



独立行政法人国際協力開発機構（JICA）が主催する観光マーケティング研修プログラムの一環として、エジプト、エチオピア他の観光行政官14名が香取市佐原を訪れました。当金庫と株式会社NIPPONIA SAWARAの職員が講師となり、佐原商家町ホテルを事例とした、歴史的資源を活用した観光振興への取組について講義しました。

■お客様に合わせた3つのInstagram公式アカウントを開設しました。
皆様からの『フォロー』や、『いいね!』を心よりお待ちしております。

① さわらしんきん広報：地域の皆様向け



当金庫の商品・取組み・活動などを広く知っていただき、より身近に感じていただけるよう、情報発信に取り組んでいます。地元の一員として、地域のイベント情報などもわかりやすく発信しています。

② さわらしんきんビジネス：商工業者様向け



地域の商工業者の販路拡大と成長をサポートするため、取引事業者の事業内容紹介、セミナーや相談会情報のほか、当金庫の支援事例を発信し、企業間連携や新たなビジネスチャンスの創出を目指しています。

③ さわらしんきんアグリ：農業関連事業者様向け



農業者と食品関連事業者を対象に、販路拡大やブランド化、6次産業化支援の情報や生産工程の紹介、さらに商談会・セミナーの案内を通じてビジネスマッチングと地域農業の発展を目指しています。